

令和元年度 夢・志チャレンジスクール事業 学校別事業実施内容一覧

小学校

学番	学校名	事業の概要	主な活動例
1	大手町小	「～したい」「もっと～したい」という願いをもち、積極的に周りのもの・こと・人とかかわることを通し、ふるさとに愛着をもち、自ら学び、ともによりよく生きようとする子供を目指した。「夢と志ある子供の姿」の具現のため、地域の対象と深くかかわる豊かな体験活動と、体験を通じた学びを自覚したり深めたりする言語活動を充実した。	「トマト農家さんを見学しよう」(2年) 「食べるということ」(5年) ・子供が自分自身の課題をもち、課題解決に向けて最後まであきらめずに探求し続ける姿を実現するための活動。
2	東本町小	児童に人・生き物・出来事などの豊かな出会いを提供し、自らを振り返りながら学習する機会を数多く設定した。教職員や保護者、地域の教育力の向上も図りながら同和教育を推進してきた。その結、差別を自分の問題としてとらえ、自分も人も大切に生きる生き方夢・志)を与え、行動する児童の育成を図ることができた。	「新潟水俣病親子現地学習会」(5年) 「と場で働く方との交流学習会」(6年) ・学校経営の基軸である同和教育にかかわる活動。
3	南本町小	生活科や総合的な学習の時間を中核として、各教科や領域で身に付けた資質・能力を地域で発揮する学びの場を工夫することで、「自尊感情や自己肯定感を高めながら自信をもって挑戦する姿」地域(ふるさと)への愛着を高める姿)を目指した。そのために、異学年交流を意図的・計画的に展開したり、地域の人・もの・ことと関わる体験活動を充実したりした。	「伝えよう!地域の自まん・たから」(3年) 「青田川 つなぐ」(4年) ・地域と連携した活動と地域への発信や参画を通し、地域の一員としての意識を醸成。
4	黒田小	・地域の素材を生かしたテーマを設定し、年間を通じてかかわることを通して、地域への愛着を深める。 ・活動のねらいを実現するために地域の外部講師をお迎えし、探究的な学習に意欲的に取り組む。 ・振り返りの活動を定期的に行い、できたことを確認させたり、感謝の気持ちをもたせたりすることを通して、自己の成長を実感できるようにする。	「やさいさんと友だち」(2年) 「黒田のお宝発見!」(3年) 「稲作体験」(5年) ・地域に関わり、発信することを通して、自己の成長を実感できる活動。
5	飯小	思考力や社会性の育成並びに地域を愛する心の育成を課題として、生活科、総合的な学習及び道徳 科を中核とした教育課程を編成、実施する。特に、生活科、総合的な学習では地域の人材・教育資源を生かした体験的な学習を重視する。	「あじさいロード」(3年) 「守ること つなぐこと」(6年) ・地域の歴史、地域の産業や文化にそれぞれの学年の視点からふれた活動。
6	富岡小	生活科や総合的な学習の時間、特別活動で異学年児童、地域住民等、人と関わる活動を意図的に取り入れ、多様な体験活動を試みた。また自分の思いや考えを発表する機会を大切に、児童の自己表現力の向上に取り組んだ。	「みんななかよし!きらめきっ子!」(1年) 「きずな Good job プロジェクト」(6年) ・人と関わる活動を大切に体験活動、自己表現力等の向上を目指す活動。
7	稲田小	地域の教育資源を生かし、家庭、地域と連携して、体験的・創造的な活動に取り組ませた。それらの活動の中で、地域のよさを実感し、郷土への親しみと思いを自分の生き方につなげようとする意欲・態度の向上が見られた。	「稲田再発見!はびねす探検隊」(3年) 「関川探検隊!」(4年) ・生活科、総合的な学習の時間等を中心に地域の「ひと・もの・こと」にかかわる体験活動・探究活動。
8	和田小	・「やわらぎ池」「やわらぎ広場」を活動の拠点とした環境教育。 ・地域のよさと触れ合い、地域の名人に学ぶキャリア教育。	「レッツゴー よつばたんけんたい」(3年) 「お米作りを体験しよう」(5年) ・生活科、総合的な学習の時間及び理科を中心とした教科の年間指導計画に位置付けた環境教育、キャリア教育。
9	大和小	・大和をフィールドとした豊かな体験活動「大和の魅力発見」の推進 ・ふるさと大和を愛する心情を育む家庭・地域と連携した活動の推進(花いっぱいまちづくり活動)	「いきものだいすき」(1年) 「大和フェスタで緑日しよう」(全校) ・年間にわたる飼育・栽培、探検、遺跡見学、交流、河川調査、新幹線開通に伴う地域開発の発信等の活動を通し、大和の魅力をじっくり学ぶ。
10	春日小	・地域で意欲的に学び、生活する姿の具現を目指し、地域と連携を図りながら教育活動の充実に向けてきた。地域の物的・人的環境を生かした体験的な活動や、友達と豊かにかかわる活動の充実により、当校の中心課題である社会性の育成という視点から、大いに成果を上げることができた。	「ヤギさんのことを知らせよう!」(1年) 「探鳥会」(4年) ・生活科、総合的な学習の時間を中心に、地域での活動や地域の方とのかかわりをおとした、地域への帰属の高まりやふるさと「春日」を大切にしようとする気持ちの醸成。
11	高志小	・生活科・総合的な学習の時間(以下、生活・総合)を中核に、生き生きと探究し、学びを実感する子どもを育成するために「学び合い、高め合う子ども」をテーマに、校内研究を進めた。そのために、特に生活科・総合的な学習において、単元構想・展開、及び研修、環境の充実を図った。	「どうぶつさんとなかよし」(1年) 「令和のばかう米 稲刈り」(5年) ・「主体的な追究」「協働的な学び」を育む生活科や総合的な学習の時間への取組。
12	諏訪小	・教育課程を5期に分け、生活科や総合的な学習の時間を中核に各教科との関連を図り、「諏訪小カリキュラム」に沿った学習を展開した。5期ごとに中核となる行事や活動を設定し、これらの活動や学習を通して、課題や対象に前向きに関わって学ぶ子、身に付けたことを生かして深く学び、自分の考えをもてる子、仲間と協力して学び、一歩上の自分(たち)を創り続ける子の育成に取り組んだ。	「みんなのきらきら畑」(1・2年) 「レッツゴー!諏訪子探検隊」(3・4年) ・地域の人達の協力と交流を軸に「諏訪ブランド」のカリキュラム作成と確実な実践の積み上げ。
13	三郷小	・地域の教育力を十分に活用し、その道の達人を積極的に招聘し、五感に響く体験と、体験と思考をつなぐ学習を保証した。そして、協力しながら学習のまとめや発信をすることを通して、確かな学びの定着と自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現するための力を育てよう取り組んだ。	「チャレンジあおぞら探検隊～三郷はかせをめざして～」(3年) 「フレンド米大収穫～苦あれば笑顔あり～」(5年) ・地域の「人、自然、もの、こと」と多く深く関わる活動、地域や保護者、関係する団体などと深くかかわり、体験を通じた学びや体験と思考をつなぐ学習。
14	戸野目小	・郷土の偉人 前島 密の教え「緑の下の力持ちになることを厭うな。人の為によかれと思う心を常に持てよ」を胸に、郷土への愛着と郷土に生きる誇りをもち、大きな「志」を抱いて、未来を切り拓く子どもを育む。そのために、「夢おこす力」「みつめる力」「郷土愛」「かかわる力」「やりぬく力」をキャリア教育の視点とし、地域の自然・歴史・文化・人・産業などの教育資源を生かした「ふるさと戸野目」体験学習に取り組んだ。	「いきもの だいすき」(1年) 「おいしく育て!あおぞら米!～戸野目あおぞらレストラン～」(5年) ・「ふるさと戸野目」体験学習に取り組み、5つのキャリア教育の視点をもって地域の教育資源を生かした活動。

学番	学校名	事業の概要	主な活動例
15	上雲寺小	・教育目標「理想に向かって着実に励む子ども」の具現化に向け、職員の協働性と地域連携による活動の工夫・充実により、重点目標「学力向上」「豊かな心」「健康・体力」の達成を図った。	「モルモットの飼育活動」(1年) 「稲作体験活動」(5年) ・生活科、総合的な学習の時間を中心とした、地域の明日、上越市の未来を担う人材の育成。
16	大町小	・地域の人・もの・こととかがかわる中で、自ら課題を設定し、解決に向けて情報を集めたり、情報をもとに多面的に考えて整理・分析したり、相手意識をもって表現したりできる児童を育む。	「ワンダー トリップ」(3年) 「見えないチカラ」(5年) ・体験活動を重視した「わくわく学習」(総合的な学習の時間と生活科の総称)をカリキュラムの中核に位置付けた教育活動。
17	高士小	・地域の偉人「川上善兵衛」を学習素材として、「善兵衛学習カリキュラム」をカリキュラム・マネジメントする。善兵衛翁の業績や生き方を追究し、地域の過去、現在、未来について学びを深めていく。その過程において教科・特活等との関連性をもたせ、思考力・判断力・表現力の育成を図る。	「ぶどう作り名人になろう」(3・4年) 「善兵衛学習発表会・意見交換会」(全校) ・全校体制による「善兵衛学習」の取組を通して、地域に開かれたカリキュラム開発の推進。
18	八千浦小	・「わかる」「考える」学習の充実に向けて、実際にやってみたり、新しいやり方を編み出したりすることのできる体験活動の推進と充実を図る。 ・小中一貫教育を推進し、小中が連携した学力向上、人間関係づくりの取組を行う。 ・地域の人材や教材をを活用し、地域のよさを生かした教育を推進する。	「秋を探そう 秋にひたろう」1・2年) 「チャレンジ!米作り わたしたちの食」(5年) ・八千浦学園の目指す子どもの姿と学校の目指す子どもの姿の実現に向けた学習の充実、地域人材・教材を活用した教育の推進。
19	直江津小	・課題解決力や郷土愛及び社会性(人間関係づくりの力及び自己有用感)の育成が図られるよう、地域探究活動、交流活動を構想する。社会に開かれた教育課程を目指し、地域ぐるみのカリキュラム・マネジメントを行う。	「みんな なかよし」(1年) 「すばらしさの発信 直江津の川・海とこれからの私にできること」(4年) ・生活・総合的な学習の時間における豊かな交流活動の充実と地域に根ざした「汐なり教育の日」の活動を保護者、地域との連携により展開。
20	古城小	・みなとの教育(みずから なかまと とことん学ぶ子)を教育目標にして、地域とかがわり、学び合い・高め合う学習を展開する。地域とかがわり、学び合い・高め合う学習を展開する。古城小学校区を中核として、上越市の社会環境や歴史・文化、偉人や先人の業績について探究的な学習活動を展開し、学校の歴史や地域への理解と愛着を深め、誇りがもてる子どもを育てる取組。	「調べよう!伝えよう!ぼくらの古城小ヒストリー」(3・4年) 「古城鼓童子～全校和太鼓活動～」(全学年) ・小規模校の特徴を生かしながら、地域に積極的に外向いて学びを創る活動、全校で一つになってできる体験的な活動の取組。
21	直江津南小	・授業改善、学び合い高め合う学級づくり、生活・総合的な学習の時間の充実により、学ぶ意欲や思考力・表現力の育成を図った。特に算数学習に焦点化し、授業改善に取り組んだ。 ・地域あいさつ運動、生活・総合的な学習の時間を通して、地域の人、もの、こととの交流や情報発信、地域貢献を進め、地域を愛する子どもを育んだ。	「ヤギさんとなかよし」(1年) 「未来かがやきプロジェクト～ぼくの私の未来予想図～」(5年) ・学校職員とCS委員とで行う「生活・総合学習活動計画検討会」を開き、そこで得た情報、地域のリソースを生かした学習活動の推進。
22	北諏訪小	・信念をもち魅力的な生き方をしている人の講演を聴き、自分の将来について考え、自己を高めようとする気持ちを育てる。 ・地域に根ざした米作りや畑作の栽培活動、小動物の飼育活動等の体験活動や、ふるさと上越の自然や歴史を踏まえた体験活動や体験学習を行い、ふるさとを愛する気持ちを育む。	「野菜作り活動」(2年) 「米作り活動(稲刈り)」(5年) ・小規模校の長所を生かし、様々な教育活動や学校行事に、地域の人材や力を活用した活動。
23	保倉小	・保倉地域のよさに気付き、地域への愛着と誇りの気持ちを高めるために、地域の伝統文化を継承する活動や生き物の飼育・稲作・保倉焼等の豊かな体験活動を行った。また、地域に貢献しようとする態度を育てるために、地域の方と連携して地域活性化イベントを企画・運営した。そして、未来をたくましく生きる子どもの育成を目指し、豊かな心を育てる取組として全校での花の栽培や障害者スポーツ体験を行った。	「伝統をつなぐ～剣の舞～」(3年) 「生きることは食べること～食品ロスを考えよう～」(5年) ・周りの人とのかかわりを深めた活動、地域に密着した活動、地域貢献に重点を置いた活動等の展開。
24	有田小	・地域人材を活用し、地域の人や友達とかがかわる体験活動・飼育栽培活動・自然体験を取り入れた確かな学びの中で、自己有用感を高め、「授業が分かる」「学校は楽しい」と思える児童を育てる。そして、郷土を心の拠り所にし、未来を切り拓く力を身に付ける児童の育成につなげる。	「ようこそヤギさん ヤギの入学式」(1年) 「芋ほり」(2年) ・生活科、総合的な学習の時間を中核とした栽培活動・飼育活動、生き方やキャリア教育に関わる地域人材からの講話・体験活動講座等の実施。
25	春日新田小	・生き方教育、キャリア教育の視点から、生活科・総合的な学習の時間を中心に、地域とかがわりながら学ぶ活動を推進する。身近に活躍する人や地域素材等を取り上げ、地域のよさや強い意志をもった人の生き方を学び、自己の生き方を見つめ直す学習を積み重ねる。これらを通して、課題対応能力やキャリアプランニング能力、郷土愛、社会力等の資質・能力を育成する。	「えんぴつなすのよさを紹介しよう」(5年) 「身近なプロフェッショナルに学ぶ」(6年) ・育みたい資質・能力を各学年で設定し視覚的カリキュラムの中にこれを育む重点化した単元を位置付け、各教科との関連を図った活動。
26	国府小	・国府小学校区及び上越地域のもの・こと・人との出会いと関わり合いを大切に豊かな体験活動を保証しながら、生活科や総合的な学習を通して、地域を愛し、地域に貢献し、地域に誇りをもつ児童をばぐんでいく。また、みんなが輝きわたしも輝く学級づくりを合言葉に、夢の実現を支える確かな学力の向上を目指していく。	「ヤギさんの入学式」(1年) 「上越限定の米を作ろう 田植え編」(5年) ・生活科、総合的な学習の時間を中心に、身近な生活の中から課題を見つけ出し、それを解決したり、未来の国府の夢を描いたりする活動。
27	谷浜小	・地域の人・もの・ことに関わって「ブナ林から日本海まで」の豊かな自然と地域の伝統文化に学ぶ体験活動に取り組む。体験したことを豊かな言葉で表現し、保護者や地域の人たちに発信する。	「調べてみよう 谷浜の宝」(3・4年) 「里神楽を学ぼう」(6年) ・生活科・総合的な学習の時間等の体験活動、表現する活動、発信する活動。
29	高田西小	・全校や学年で金谷山の自然、地域の人やものとのつながりを重視した探究活動を行う。地域の人と交流し生き方を学ぶ活動、地域の自然のよさを感じ取る活動、地域の一員として地域に働き掛ける活動等を通して、自分の生き方を考え、志をもって自分の夢を実現していこうとする子どもを育む。	「地域のお宝発見チャレンジ隊～金谷山～」(3年) 「のびる子祭 チャレンジ教室・お仕事体験」(全校) ・地域の先輩から学ぶ活動、生活科・総合的な学習の時間での地域のよさにふれる活動。

令和元年度 夢・志チャレンジスクール事業 学校別事業実施内容一覧

小学校

学番	学校名	事業の概要	主な活動例
30	安塚小	・安塚で活躍する大人や職業人とかかわりや、農業及び福祉の本物体験、自然や社会とかかわる実体験等の活動を生活科、総合的な学習の時間で保護者、地域住民の指導・支援を受けながら実施した。	「サツマイモを収穫したよ」(1・2年) 「うまさ100倍 一口食べたら止まらない 安塚なないろ米」(5年) ・地域の方との野菜作り、地域の産業や伝統の体験や紹介、米作りや販売、「棚田カフェ」の宣伝活動など、「地域ならではの」体験活動を重視。
31	浦川原小	・地域の歴史・文化に焦点を当てた郷土学習の推進。	「発見！発信！うらがわら～夏の柴又交流～」(4年) 「地域の文化に親しむクラブ活動」(5・6年) ・地域との関わりを深め、地域のよさ、人々の働きに気付くと共に、故郷の特色について関心を高める活動。
34	大島小	・大島の自然や人々と深く関わる体験活動を通して、ふるさとへの愛着を深めるとともに、地域の一員としての生き方を学ぶ。 ・夢をもちその実現に向けて志を貫いている人の生き方に学ぶ。	「大島かがやき探検隊」(3・4年) 「伝統芸能と創作舞踊」(5・6年) ・地域の自然や人々との深いかかわりを通して地域愛を醸成する活動。
35	牧小	・地域を学びの場として、地域の自然や地域人材を積極的に活用する。児童の学びに対する意欲を喚起するとともに、課題を主体的に解決していこうとする力を育てる。	「ひつじさんとなかよし」(1年) 「鯉との共生米 稲刈り体験」(5年) ・「地域の人・もの・こと」を生かした生活科や総合的な学習の時間の活動の推進、地域のよさの実感。
36	柿崎小	・「出会い・探求・感動・夢・志チャレンジ」を合言葉に、地域の「ヒト」「モノ」「コト」と出会い、探求的に活動を進める中で、地域のよさを体感し、夢と志ある児童の姿に迫る。	「なかよし！チャレンジ！きずな34～だいすき！ヤギさん～」(1年) 「自然にとびだせ！にじいろっ子～自然から学ぶ～米山登山」(4年) ・生活科、総合的な学習の時間を中心に、地域の人との結び付きを強くしたり、地域について深く学んだり、人の生き方にふれあいがれや自分の夢をもったりする活動。
37	上下浜小	・学校運営協議会の支援を受けて学校・保護者・地域が一体となり「くじら学校」という上下浜小学校の伝統と誇りに基づく教育活動を地域全体で具現化する。「15の春」を見据えたくじら学校教育活動を推進し、3つの切り口「学力向上事業」「社会性育成事業」「運動・生活習慣の定着事業」を重点に取り組んだ。	「海を楽しむ日」(全校) 「米山登山」(全校) ・「くじら学校」の史実学習や、海・山に関わる活動を通して地域性豊かな学習を推進。
38	下黒川小	・下黒川、黒川・黒岩地区の「ひと・もの・こと」と積極的にかかわる「わくわく学習(生活・総合)」の充実を図り、豊かな心をもち、地域を愛することも育てる。 ・外国語活動に興味をもって取り組み、自分の思いを進んで発信する子どもを育てる。	「たいようくん大好き」(1年) 「Let's Enjoy かきざき！かきざき丸かじり！」(6年) ・わくわく学習(生活科・総合的な学習の時間)を中心に、地域の「環境・歴史・文化・人」に関わった活動。
40	大瀧町小	・本物に触れる体験活動や感動体験を重視し、それを生かした問題解決的な学習を推進する。 ・こころ育てプロジェクト(豊かな心、学力向上、健やかな体)の取組により学校課題の解決を図る。	「大瀧キラリ☆すてきびと」(4年) 「ひかり新田開発」(6年) ・どんどの学習(生活科、総合的な学習の時間の総称)を中核として、地域の「材」にこだわった活動。
41	南川小	・家庭や地域と連携した活動を進め、人と人とかかわりを広げたり深めたりしながら、郷土のよさを知り、郷土を愛し、将来に向けて夢や志をもって主体的に活動する子どもを育成する。 ・開拓スピリットが息づく頸城の大地で、食農体験活動や目標をもって生きる人々とかかわりを通して、自らの学びや生き方を見つめる活動を推進する。	「やぎさんとなかよし」(1年) 「キラ米をつくろう 味わおう 楽しもう」(5年) ・生活科・総合的な学習の時間での、地域の自然や産業、人材を素材とした学習。
42	大瀧小	・地域の方を講師としたクラブ活動や沖縄県兼城小学校との交流を通して地域とのつながりを深め、郷土のよさを知り、夢や希望をもたせる。 ・生活科や総合的な学習の時間、特別活動等を通して郷土に対する理解を深め、夢や目標をもたせる。	「つばさくんとなかよし」(1年) 「頸城のお宝再発見！～クラブ活動～」(4～6年) ・全学年で「食育」を通したふるさとへの誇りと愛着をもたせる活動。
43	明治小	・「働く」「学ぶ」「感謝する」(くぶる活動)を視点にした心に響く飼育・栽培活動、自然体験活動、環境保全活動、福祉・社会貢献活動を行う。活動を進めるにあたっては、地域の人々と一緒に活動したり地域の自然や人々に学んだり、地域を活用した活動を推進する。	「クリーン活動」(全校) 「名所花壇『にじいろガーデン』づくり」(全校) ・地域の人や自然とかかわる活動、地域の「にじいろガーデン」の活動や地域の公共施設の清掃に取り組む「クリーン作戦」は、学校の特色ある教育活動として保護者・地域に認知された活動。
44	吉川小	・生活科や総合的な学習の時間を中核にし、「ふるさと吉川」を学びのステージにして、様々な人・もの・ことにかかわる体験学習や問題解決学習に取り組んできた。その中で、自分が気付かなかった吉川のよさや課題を明確にして、主体的な学習が展開できるように活動を設定してきた。また、活動や交流の中から発見した情報を整理分析し、様々な方法で発信していくことで表現力を高めるような実践をしてきた。	「やぎさんよろしくね」(1年) 「よしかわデイサービス『あじさいの家』の訪問」(6年) ・吉川のよさを実感し、愛着が深まるような課題設定と主体的な取組を促す活動。
45	中郷小	・生活科・総合的な学習の時間における体験活動・探究活動の推進。 ・地域の教育力を活用した教育活動の推進。	「なかごう名人教室」(全校) 「野菜栽培」(2年) ・生活科、総合的な学習の時間、クラブ活動、中郷名人教室等地域指導者を活用した活動。

学番	学校名	事業の概要	主な活動例
46	針小	・ふるさと「板倉」についての理解を深めながら愛着と誇りを持ち、「板倉」を大切に思う大人に成長していくことを目指して「体験」と「人とかかわり」をキーワードに、主に生活科や総合的な学習の時間、人権学習、同和学習との関連を図りながら取り組んだ。	「伝えよう 板倉の宝物」(3年) 「作ろう『かがやくヒカリ』めざせ！『お米マイスター』」(5年) ・ふるさと「板倉」の恵まれた自然環境、豊かな地域資源、地域人材の積極的な活用と教材化の取組。
47	宮嶋小	・重点目標「進んで学び、自ら考えて行動する子」を受け、地域の人・もの・ことと関わる特色ある体験活動を計画し、地域の人々や保護者、宮古島の人々との交流を通じて、豊かな心を育み、自分の夢や目標に挑戦する子を育成する。	「みんなとなかよし よろしくね」(1・2年) 「板倉生まれの有名な！～板倉スーパースター列伝～」(3・4年) 「“食”から学び、“食”を通して人と関わろう！Kirari&Kagayaki編」(5・6年) ・生活科。総合的な学習の時間を中心とした地域と関わる活動、他校や地域との交流活動。
48	山部小	・「出会いと感動を求めて、児童の夢・志を育む体験活動を創造する」「家族や友達との絆を深め、人の心の優しさに触れ、思いやりの心と行動力を育む活動を推進する」「ふるさと山部の一人として、地域を知り、地域を愛し、地域に発信する活動を展開する」の3つの柱の活動に児童が主体的に取り組み、夢・志を育んでいくような機会と場を設定し、学校の教育活動全体を通して取り組んだ。	「夢に向かって羽ばたこう～うみがたりのトレーナーに学ぶ」(5・6年) 「地域の偉人や伝承に学ぶ～寺野玉手箱グループの紙芝居読み聞かせ」(全校) ・三つの柱を具現化する活動。
49	豊原小	・自己理解を図るとともに、満足感を味わう体験活動を仕組み、充実した「心の学習会」を実施する。 ・子ども同士の関わり合いを促進し、互いに尊重し合い、高め合う活動を通して、自己肯定感を高める。 ・郷土の先人や歴史文化・自然に関する学習、地域のおこがれの大人や先輩との交流を行う「とよはらふるさと学習」を通して、自分の夢や将来について考える機会を設定する。	「“つながるいのち” みんなもたち！みんななかよし！」(1年) 「心の学習会講演会」(1～3年・4～6年) ・「心の学習会」の充実と継続、自己理解を図り、関わり合い、高め合う自治的な活動を通して、自己肯定感を高める活動の推進
50	清里小	・「ふるさとを愛し、豊かな心と行動力をもち、たくましく生きる子ども」を目指し、ふるさと清里の自然・文化・歴史・産業に働き掛け、主体的に追究したり、表現したりする生活科・総合的な学習を展開してきた。「清里が大好き、自分の将来のことを考える」子どもたちが育ってきている	「清里の豊かな自然、そして水」(4年) 「私たちの『友』米～全校稲文字の稲刈り～」(5年) ・小中一貫して目指す「郷土愛」「キャリア意識」を育むために、生活科・総合的な学習での充実を図った活動。
51	里公小	・子どもの心に「ふるさと」を育むために、「ふるさと三和」の「ひと・もの・こと」にかかわり、主体的に活動し、仲間と共に考え、自らのよりよい生き方を求める生活科・総合的な学習の展開。 ・「大人に学ぶ、仲間から学ぶ、文化に学ぶ、本物に学ぶ」様々ななかかわりの中で自分を見つめる教育活動の推進。	「三和のグルメレポート」(3年) 「トミオカ技法にチャレンジ」 ・新潟県、上越市、そして「ふるさと三和」の「ひと・もの・こと」にかかわる教育活動。
52	上杉小	・低学年は、校区を中心とした飼育・栽培活動や地域探検、高学年は、総合的な学習の時間で校区内・外へと対象を広げた調査・探究活動に取り組んだ。話したり聞いたりする調べ活動や体験活動から得た気付きや学びを発表し合うことで互いに共有、蓄積した。このような活動を繰り返すことにより、地域や自分について広い視野で理解を深めたり、熟考したりできるようにしてきた。	「野菜栽培」(2年)「米作り」(5年) 「うえずぎコンサート」(全校) ・生活科・総合的な学習の時間を中心に、地域の教材に触れながら、課題を発見し、仲間と話し合いながら知恵とアイデアを出し合い、課題解決に向かう活動。
53	美守小	・美守地域の特色である【自然・農・食・人】を生かしたどんぐり活動(生活科や総合的な学習の時間)で、農業体験を行い、地域の特性を学んだ。 ・農業体験を指導していただいた方から、仕事や活動に取り組む人々の考え方や生き方を学んだ。	「やぎとなかよし」(1年) 「お米 再発見！」(5年) ・農業体験活動を中心に、地域の良さに気付き、ふるさと美守地域を愛する児童を育成する活動。
54	宝田小	・名立地区の歴史、自然、産業等を追求する活動を通して、地域に誇りを持ち、地域のために自分ができることを考え、行動する子。 ①地域の【人・もの・こと】について体験的に学ぶ活動を推進する。 ②学びの発信活動	「やぎさんとなかよし」(1年) 「宇山の自然から学ぼう」(4年) ・「名五美ちゃんカリキュラム」に基づいた小中9年間の生活科・総合的な学習の時間の取組。

令和元年度 夢・志チャレンジスクール事業 学校別事業実施内容一覧

中学校

学番	学校名	事業の概要	主な活動例
1	城北中	・ユネスコスクールとしてのESDの視点を新たに加え、各教育活動をSDGsの17の目標と関連付け、これまでの取組の改善を図り、まちづくり貢献プロジェクトを実践した。	「中ノ俣：ナカノマ探」(1年) 「高等学校説明会・上級学校訪問」(3年) ・総合的な学習の時間による地域にかかわる探究活動。
2	城東中	・創立40周年という節目の年に「地域に祝ってもらえる城東中」を目指し、地域との連携をより意識して様々な取組を展開してきた。また、創立40周年を記念し、外部から講師を招いての講演会などを行い、一人一人の生徒が自分の将来に夢や希望をもち、その夢や希望の実現に向けて現在の自分をより高めていこうとする前向きな気持ちを引き出したり、自分を見つめ直し、今後の生き方を考えたりできるよう様々な取組を実施してきた。	「地域貢献活動」(全校) 「生き方講演会」(全校) ・地域を愛し地域とともに歩むための地域貢献活動、生徒主体の40周年記念の活動、自分の将来に夢や希望をもたせ、一人一人の学ぶ意欲を高める取組。
3	城西中	・「望ましい社会性を身に付け、よりよい集団を目指して高め合う生徒」の育成に向けて、地域支援(人材、施設等)の活用や地域との交流を推進しながら、体験学習の充実を図った。	「職場体験学習」(2年) 「福祉体験学習」(3年) ・地域資源の活用や地域との交流を大切にしたい体験活動。
4	雄志中	・キャリア教育を中核として、その重点目標である「大きな志を抱き、限りなく伸びようとする生徒」の育成を目指して、体験活動を通して生き方を学ぶ取組を継続してきた。	「太鼓部・吹奏楽部による地域貢献活動」(1・2・3年) 「花いっぱい活動」(1・2・3年) ・自己の生き方を考える総合的な学習の活動、保護者、地域と取り組む道徳教育、人権教育、同和教育の推進。
5	八千浦中	・体験活動の充実や地域との連携を深め、キャリア教育を中核にした教育活動を展開する。 ・小中一貫教育を推進し、小中が連携して学力向上、人間関係づくりの取組を行う。	「第10回八千浦地区海まつり」(全校) 「八千浦学園発表会」(全校) ・義務教育9年間を見通した切れ目のない教育活動の実施。
6	直江津中	・スクールポリシーである「いざ世のために」を意識し、自己の夢と志を育むために、「体験」活動の充実を図った。本物の「体験」を通して、自己の生き方を見つめ直し、視野を広げていこうとする意識の醸成を図ることができた	「直江の津、街づくり学習」(1年) 「上級学校探求訪問」(3年) ・「直江の津」探究学習、職場体験学習、地域貢献活動、生き方講演会等「本物体験」の実施。
7	直江津東中	・学校運営協議会・直東学園運営協議会などの協力のもと、全学年において計画的・系統的なキャリア教育を実施した。	「卒業生に話を聞く会」(3年) 「命・きずな講演会」(3年) ・地域と共に取り組む計画的・系統的なキャリア教育。
8	春日中	・「自分の未来を信じ、夢や志をもって計画的に学習や活動に取り組む生徒」「自分が社会の一員であることを自覚し、仲間とともに社会や地域のために貢献することができる生徒」を目指して事業を実施した。 ・生徒が将来の夢や希望、目指す姿の達成に向けた見直しをもって取り組む活動を継続的に実施した。また、地域の祭りへ積極的に関わることや貢献活動を通して、地域社会・集団への所属意識をもち、自尊感情が高まるように意図的、計画的に事業を進めた。	「地域のよさを体感しながらのスプリングトライアルデー」(1年) 「命・きずなを考える講座」(3年) ・地域の実態に則した地域貢献活動や集団に貢献する生き方を学ぶ活動。
9	潮陵中	・ふるさとへの愛着と誇りをもって自らの将来を切り拓いていく生徒の育成を目指して、地域の豊富な人材と資源を活かし、生徒にとって豊かな体験活動を積み重ねるよう取り組んだ。具体的には、「潮陵中学校でしかできないこと、潮陵中学校だからこそできること」に視点を置き、地域の力を最大限活用し、鮭の捕獲・加工体験学習などの本物体験を積み重ねた。	「鮭の加工体験」(全校) 「魚の森づくり講話」(全校) ・地域の豊かな自然と誇るべき伝統文化を学ぶ活動の実施。
10	安塚中	・地域の諸行事等に積極的に参加し、人とのかかわり合いの中で地域貢献を通して自己肯定感や自己有用感を育むとともに、集団的知性を高める。また、主体的に課題を解決していくことや、夢づくり講演や職業人講話を通して、将来への夢や希望を育む。更に、演劇祭やその他の多様な体験活動の中で、コミュニケーション能力を育成する活動を充実させ、表現力や人間関係形成能力を培う。	「フードキッチン」(1年) 「演劇祭」(全学年) ・地域貢献活動、多様な体験活動による表現活動の充実。
11	浦川原中	・目標に向かって粘り強く努力、挑戦し続け、自分の在り方や生き方を見つめ、改善・向上しようとする姿を目指し、地域とのかかわりを踏まえ、先人や地域・社会で活躍する人たちから人生の豊かさや生き方を学ぶ機会を設定したり、キャリア教育の視点に立った教育活動の充実を図ったりすることでその実現に迫った。	「生き方講演会」(全校) 「地域の達人に学ぶ会」(全校) ・キャリア教育の視点に立った教育活動、地域行事への参画や地域貢献活動、地域の達人に学ぶ体験活動、夢や志を育むための講演会。

学番	学校名	事業の概要	主な活動例
12	大島中	・生徒が、「大島活性化事業」の取組を継続して、地域の行事等に積極的に関わることで地域に活力をもたらすと同時に生徒自身に郷土愛や自己有用感・自尊感情を育み、たくましく社会を生き抜いていく力を身に付けさせる。	「機械化農業体験活動」(全校) 「よんご提灯まつり」(全校) ・地域と自分との関わりを通して、将来の自分自身の生き方について考える活動。
13	牧中	・小中一貫教育目標「ふるさと牧を愛し、夢と志をもち、未来をたくましく切り拓く子ども」を牧小・中学校、家庭、地域の協働で実現する。	「ぼんぼり作り」(1年) 「花文字作り」(3年) ・「牧を熱くしよう」という生徒の思いの具現化と地域からの期待に応えるための活動。
14	柿崎中	①社会性育成を目指した自治・自浄の生徒会づくりを推進する。②様々な人々の生き方から学び、自己の将来に夢や希望を抱いて努力する態度を育成する。③学び合い学習や授業のUD化を進めることにより、確かな学力の向上と学びに向かう力の育成を図る。④小中一貫英語教育の研究推進を通して、校区の小中一貫教育により一層の充実を図る。	「職業人に学ぶ会」(1年) 「地域貢献活動」(3年) ・全校体制によるキャリア教育の実施と充実した学校生活と社会性の向上を目指した教育活動。
15	大潟町中	・夢や志をもって活動している方の講話を聞き、自分の生き方を考える潟中版「夢の扉」教室の開催。 ・地域の人材を活用した本物授業の実施。	「夢の扉教室『大野靖之ライブ』」(全校、保護者、地域) ・「夢の扉」教室や「本物授業」により、将来について明るい展望をもち、その実現に向け努力する生徒を育成する活動。
16	頸城中	・地域の豊富な人材の有効活用と地域に貢献する活動への参加を推進する。学校運営協議会や育成会議などの地域組織と連携した活動を展開することや、地域の方々から繰り返し称賛を受ける機会を増やすことで、「頸城を愛し、頸城を支える子ども」を育成する。	「地域PR活動」(全校有志) 「『頸城の祭典』への参加」(全校有志) ・地域住民と協働して課題解決する取組、生徒が地域で活躍できる様々な取組。
17	吉川中	・ふるさと吉川や上越の人々に学び、自分の夢や目標に向かってチャレンジする生徒の育成を目指し、ふるさと吉川を大切に思う気持ちを培う活動、夢や目標をもって努力する活動に取り組む。	「花いっぱい運動と地域貢献活動」(全校) 「命・絆を考える講座、赤ちゃんふれあい体験活動」(3年) ・地域行事等への参画や地域貢献活動、職場体験学習や講演会等をおして目指す姿の具現化を図る。
18	中郷中	・「学校、地域、家庭が連携し、夢や志をもってたくましく社会を生き抜く力をはぐくむ教育」を推進するために、小中一貫教育の推進を図る。	「区民体育祭」(2年) 「中郷区敬老会」(1年) ・総合的な学習の時間を中核とした地域行事への参画、小中一貫教育の推進。
19	板倉中	・知、徳、体の3つのプロジェクトの活動の中で、「主体性と協働性を育む取組」「地域と関わる取組」に焦点化して当事業とした。特に、本年度は、立ち上げ4年目のチャレンジワークを、当事業の中核に据えて実施し、地域、保護者との連携を深めようと取り組んだ。	「令和元年度 第1回生き方講演会」(全校) 「地域貢献活動」(3年) ・地域貢献、チャレンジワーク等による、地域・保護者との連携を深めた活動。
20	清里中	・「人・もの・こと」と豊かにかかわり合う、体験的な学習を喚起する総合的な学習の時間の充実。 ・「人間関係づくりプロジェクト」と「学級づくり」を通して、心を育て、つなぐ特別活動の充実。	「ぼかぼか交流会」(全校) 「命きずなを考える講座」(3年) ・道徳の時間や教育活動全体を通して、「人、もの、こと」とかかわり合い、語り合う体験の実施。
21	三和中	・谷内池のオニバスの保全活動を中心とする「谷内池」全体の環境保全活動の推進。 ・地域行事への計画段階からの参画や、生徒の発想による、新たな地域貢献活動の展開。 ・自らの在り方や生き方を見直し、郷土を愛する心を育むキャリア教育の推進。	「谷内池ラブソフィー」(3年) 「谷内池周辺環境整備」(3年) ・地域を素材とした表現活動や地域貢献活動を通して、郷土愛や自己有用感を高める活動。
22	名立中	・「プロに学ぶ」本物体験(職業体験)の実施。 ・「名立まつり」への参画・協力。 ・異年齢集団で仲間や地域の人とつながりを深める「絆遠足」「地域貢献活動」の実施。 ・音楽祭におけるプロの演奏家を招待しての演奏会の実施。 ・講師を招いての同和教育講演会。	「プロに学ぶ会」(全校) 「地域貢献活動」(全校) ・外部講師や地域からの参画により、日々の学校生活の活力や将来の夢につながる活動、地域貢献活動の実施。